

令和1年9月23日

社会福祉法人翠燿会(グリーンヒル) 千葉県下特養災害支援行動記録

報告者 常務理事 津川康二

9月9日未明の台風による千葉県災害に対して全国の施設並びに友人より、ご連絡ご支援をいただき感謝します。以下に9月9日(月)~21日(土)までのグリーンヒルの行動記録を記載報告いたします。なおこの間、東葛飾地区(松戸、柏等)並びに南葛地区(船橋、八千代等)伴にご尽力いただいた皆さんの活動も理解している範囲のみとなりますが併せて記録いたします。

*注 あくまでもこの13日間の記録です。そして報告者が断片的に知りえた情報の記録もありますので、間違い等がありましたら今後訂正し修正します。今後これらの記録が各地区で整理され、最終的には今後の千葉県災害対策の一助になることを期待します。そのため所見や今後の課題等は現時点では省略します。

行動記録

○9月9日(月)

9日未明風速50メートル毎時を超える台風が千葉県に上陸

9:00 グリーンヒル並びにグリーンヒル八千代台等6拠点人的並びに施設的に大きな被害がなかったことの報告を受ける。但し勝田台地区をはじめ停電あり。
その他県下で60万世帯の停電、数万の断水の状況を把握。

○9月10日(火)

茂原、君津、勝浦等、固定電話不通、携帯もつながり難い状況を把握。

14:00 千葉県を高齢協役員と訪問し災害情報を共有。

16:00 第1回県高齢協災害対策会議開催

各被災地より支援の依頼を受ける。主に水、ガソリン、デイスポ品、衛生品等
東葛飾松戸チームよりいち早く支援開始した旨を受理。物資の運搬等開始。

○9月11日(水)

支援開始。松戸、船橋と連携し、南房総市、君津市、茂原市へ救援物資運搬開始。

固定電話、携帯不通を確認。停電断水状況も把握。高齢協事務局と千葉県連携で衛星電話の配置並びに発電車の早期設置が再度依頼確認された。

ガソリン携行缶を茨城の友人に依頼。県下停電は未だ39万世帯。

○9月12日(木)

茨城よりガソリン携行缶20缶×61缶が着。

松戸チームワゴン車8台で、千葉市、多古、八街、市原、勝浦、君津、富津、南房総、鴨川、館山等を支援。船橋チーム柏チーム同様。

八千代からは、千葉、市原、多古町、富里、山武へ支援継続。東葛飾並びに南葛有志による情報共有のためグループラインを開設。

○9月13日(金)

松戸チーム 富津市へ支援。船橋チーム柏チーム同様。八千代は市原支援。

この時点で未だ、県下20万世帯の停電、7200戸の断水確認(千葉日報)

○9月14日(土)

11:00 第2回高齢協災害対策会議開催

午後 高齢協会長に同行し、君津、富津、南房総の特養を訪問支援。

松戸チーム 君津、富津へ支援。船橋チーム同様。

○9月15日(日)

高齢協事務局より、最終の鋸南町特養へ発電車設置。県下の特養の停電は一応解消。

○9月16日(月)

茨城県からワゴン車3台の救援物資を受領。君津、いすみ、富津へ運搬。

個別支援であった日本栄養士会から千葉県特殊栄養食品ステーション設置。流動食やトロミ材が支援物資に加わる。東葛飾チームより各種給食・衛生関係の業者との支援調整開始。県歯科医師会からも協力依頼あり、事務局へ相談開始。

○9月17日(火)

第3回高齢協災害対策会議開催。千葉県へも報告。現行で県下で停電していた福祉施設250か所に発電車を配置確認。

東葛飾チームより、栄養食品等の調整を終え、ファインおかゆゼリーサンプル100食、ゲンキアップナールスープ1200食、キッセイ軟らかカップ、大塚製薬OS1ゼリー30本×50ケース、液体24本×50ケース、フードケアトロミ剤の提供依頼あり、今後必要な施設に伺い一部が20日までに各施設へ到着予定。

○9月18日(水)

東葛飾並びに南葛合同情報交換会を開催。

○9月19日(木) 八千代の梨農家の方より、台風被害にあって出荷できない梨の寄付を受領。

○9月20日(金) 上記の栄養食品等が必要な施設へ到着した報告あり。

八千代の台風被害にあった梨を君津、富津の施設へ寄贈。

○9月21日(土) 東葛飾チーム 栄養食品等を市原、八街等へ運搬。さらに支援継続中。

*注1 ガソリン携行缶の依頼の主旨

東日本大震災の経験から、ガソリンの不足で職員が通勤できない、サービス提供できない、顧客が孤立するという悪循環を防ぐため緊急に友人へ依頼。結果80缶合計1500ℓのガソリンを11日12日に皆さんの協力で被災地へ運搬。

なお、携行缶の返品は必要なく、今後地区ごとに個数保管数を確認し必要時に相互に援助することが必要と感じている。

お問い合わせ

tsucchi@greenhill.or.jp

津川まで

グリーンヒル並びに南葛、東葛飾地区の災害支援の状況



11日船橋ワールドナーシングホームからガソリン、物資をいただきました。
なお、施設は9日、10日と停電。非常に厳しい中、ご協力ありがとうございました。



11日支援物資は、水、ガソリン、
栄養食品、乾電池、デイスポ品、
ランタンなどなど

松戸チームとの連携のうえ、
物資を整理。
ありがとうございます。



11日第1便出発。東日本大震災の際に、
グリーンヒルは浄化槽、ボイラー等の破損により、
多くの県外の仲間から救援物資を
早期にいただいたことを思い出します。



左が茂原市特養、
下の2枚は南房総市の特養。



9日未明県下で60万世帯を越す停電は、
11日には39万世帯に、断水は右記のとおり。
厳しい状況でした。

【断水・戸数内訳】 君津 73	
00	
南房総	6020
富津	2000
袖ヶ浦	2000
多古	1800
鴨川	937
大多喜	220
市原	169
館山	140
木更津	60
いすみ	6



12日松戸チームは合計8台で支援。

12日山武市の特養支援。
すでに自衛隊が給水活動中、
12日にどうにか通電。
理事長、職員の皆さんご苦労さまです。



左上が富里の施設、左下が多古町の施設、
この段階で多古町の施設は未だ停電でした。





13日から14日にかけての停電状況

千葉県停電軒数:約**200900**軒
 旭市停電軒数:約600軒
 いすみ市停電軒数:約400軒
 一宮町停電軒数:約800軒
 市原市停電軒数:約16500軒
 大網白里市停電軒数:約3300軒
 大多喜町停電軒数:約1400軒
 勝浦市停電軒数:約1300軒
 香取市停電軒数:約6900軒



右上は山武市の特養、左と右は、市原の施設長の支援状況。この施設長の施設は水曜日まで3日間停電断水状況でしたが、復旧後速やかに支援側に。



14日高齢協会長が、君津市、富津市、南房総市の特養を支援訪問。





16日茨城県からの救援物資が君津市、
いすみ市、富津市に到着。
衛生品、水、カップラーメン等、
ワゴン車3台。ありがとうございました。



支援物資の受け入れに関して、災害対策委員長をはじめ、銚子、松戸、君津、富津の特養の
皆さんにお世話になりました。話の中で既に在宅の高齢者の支援から地域へ炊き出しなど、
活動されていることを伺いました。見習いたいと思います。



東葛飾チームと南葛チーム合同による支援物資運搬状況



物資到着をあたたかく迎えて
いただいた、君津の特養施設長
に職員のみなさん。

物資の一覧一例です。

9日未明時は、水やガソリンやデイスポ品などが
特に叫ばれていましたが、2次被害防止を注視し、
右記のとおり衛生品なども追加。

令和元年 台風15号に関する支援物資

次の支援物資を受領しました。

1	割りばし	1,150
2	スプーン	1,000
3	発泡弁 大	300
4	発泡弁 小	300
5	プレート皿	750
6	ボウル皿 中	500
7	ボウル皿 小	500
8	紙コップ	1,012
9	おしりふき	22
10	サランラップ	203
11	ペーパータオル	124
12	使い捨てエプロン	160
13	ウェットティッシュ	900
14	紙おむつ	1,502
15	カップラーメン	200
16	メイバランス	72
17	メイバランス ムースミックス	60

令和元年 9月16日

社会福祉法人 恵和



富津市の施設。
左に見える発電車は地域のため、
その後施設専用が発電車が配置されました。



富津市のこの施設は停電の中でも地域とのつながりを
大切に支援活動をされていました。
八千代の台風被害にあった梨ですが、
快く受理いただきました。
左写真の一番左が施設長、左から2番目は理事長。
理事長より感謝のあたたかい言葉をいただきました。
こちらこそ感謝です。

同じく5日間停電状況であった
君津の施設へ梨を寄贈。
職員のみなさんの笑顔が素敵でした。

